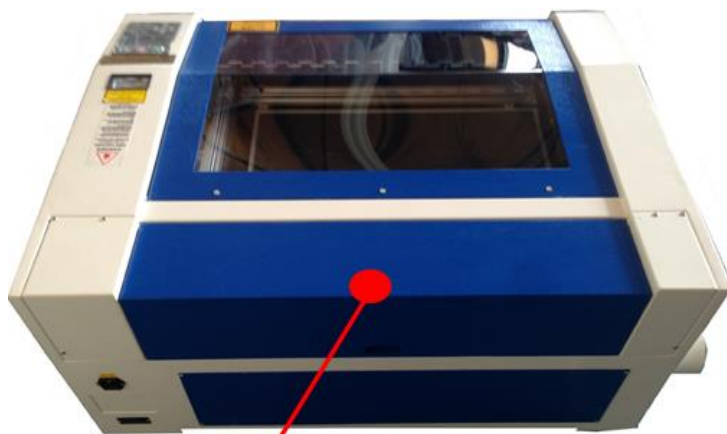


RSD-SUNMAX-LT5030 レーザー管交換手順

※ レーザー加工機は必ず停止している状態で作業を行って下さい。



背面上扉

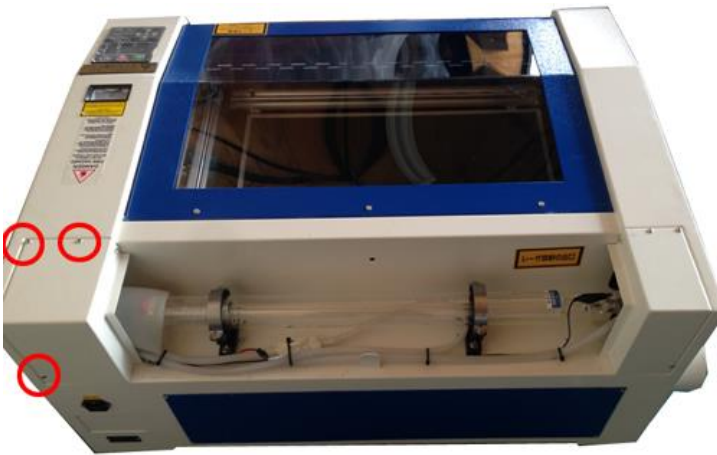
背面上扉を開いて下さい。



背面上扉を取り外します。丸印の箇所
で固定されているので解除しま
す。

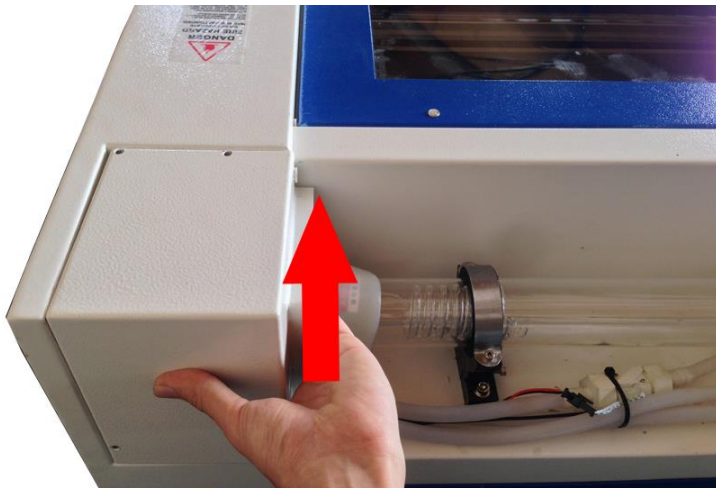


矢印方向に引いて下さい。固定が解除出来たら背面上扉を持ち上げる様にして取り外して下さい。

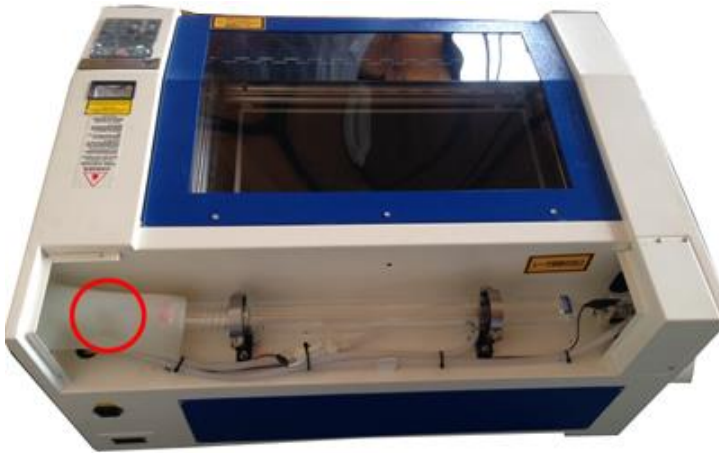


背面上扉が取り外せました。
丸印内のネジを工具箱の六角レンチを使って取り外してください。

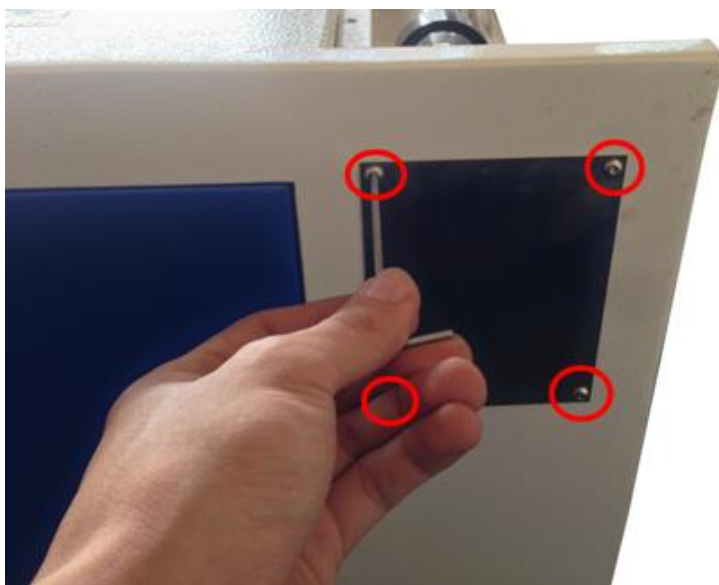




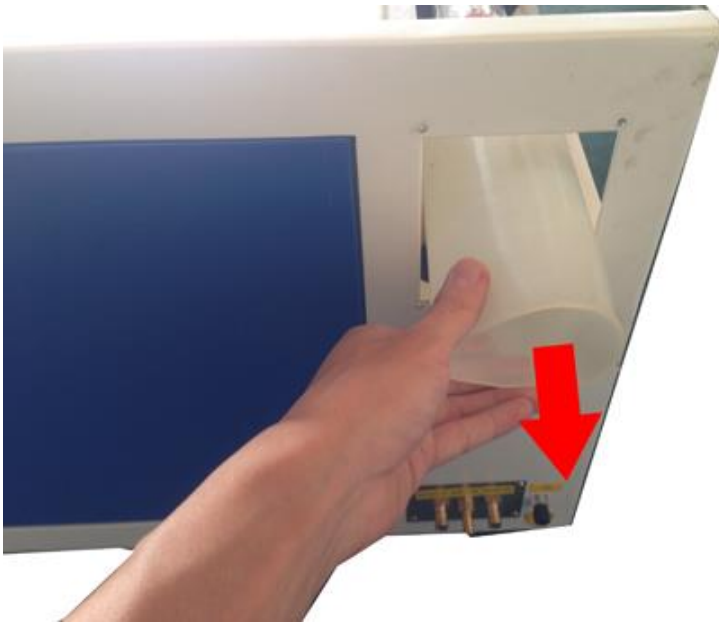
3 箇所取り外せたら図の箇所を手で持ち上げる様にして取り外して下さい。



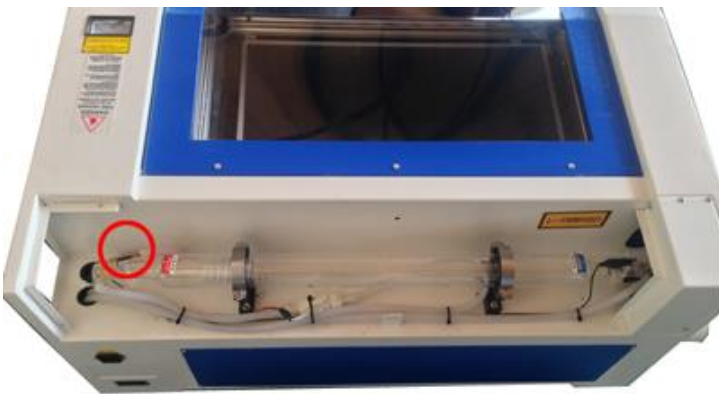
レーザー管のアノード側を保護している筒状のシリコンを取り外します。この状態だと取り外しにくいのでアノード側、側面のプロテクトカバーを外します。



4 箇所のネジを六角レンチで取り外して下さい。



プロテクトカバーを取り外したらシリコンを引き抜いて下さい。



レーザー管に取り付けられているアノード線を取り外します。マイナスドライバーを用意して下さい。



図を参考にマイナスドライバーでアノード線を固定しているネジを反時計方向に回して取り外して下さい。
取り付けの際は無理に回しすぎると破損する恐れがあるのでご注意下さい。



ネジを取り外したらアノード線を上に持ち上げる様にして取り外して下さい。



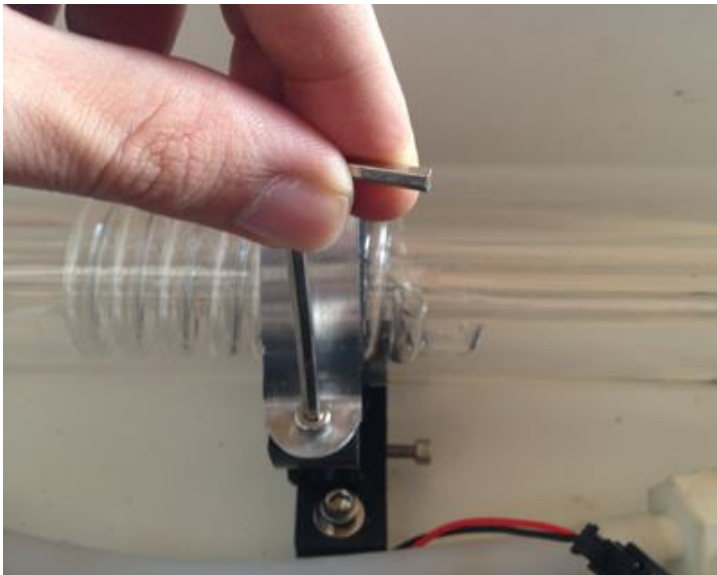
アノード線をレーザー管から取り外す事が出来ました。次はアノードの反対側になるカソード線を外します。



アノード側と違ってクリップで挟まっているだけです、取り外して下さい。



丸印内の2箇所のネジによってレーザー管は固定されています。六角レンチを使用して取り外して下さい。

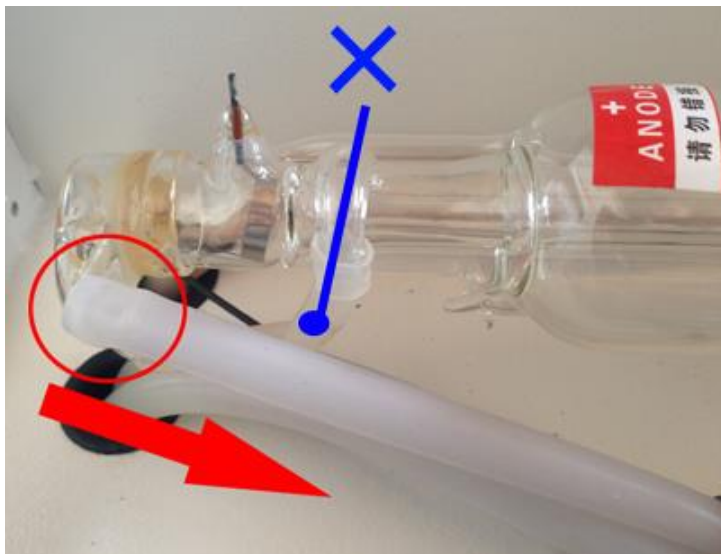


反時計方向に回してネジを取り外して下さい。



機体内部から伸びているホースを取り外します。

<アノード側>

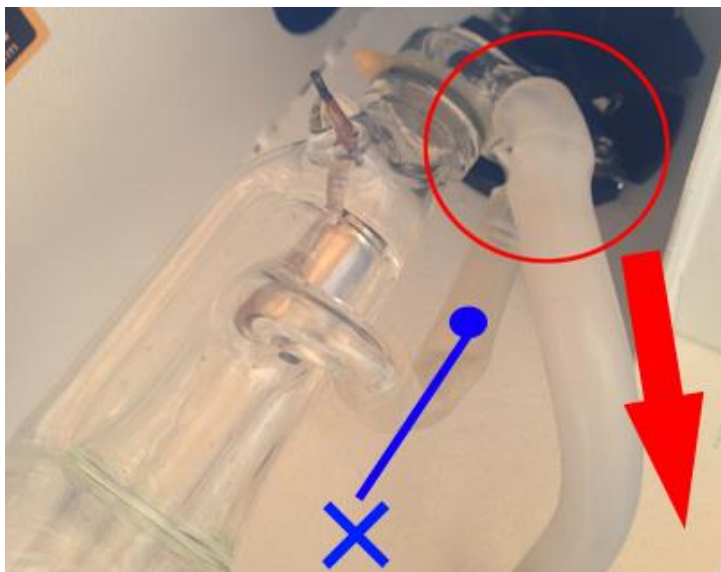


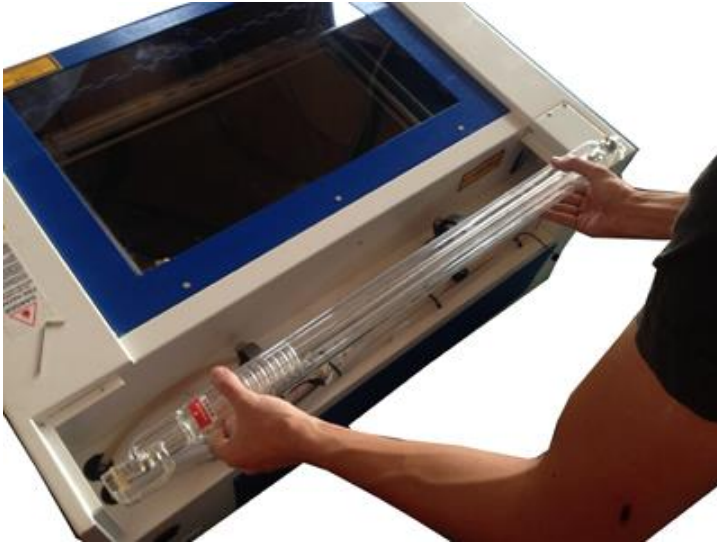
アノード側、カソード側のホースを取り外して下さい。

(×印の箇所の半透明で短いホースは取り外さないで下さい)

通常は指で軽く力を入れて引くとホースは抜けますが、取れにくいと感じた場合は無理に力を入れるとレーザー管を破損させる恐れがあるので、若干ホースは短くなりますが、カッターでホースを切る等の作業を行って下さい。その際はガラスを傷つけない様に注意して下さい。

<カソード側>





レーザー管を両手で持ち慎重に取り外して下さい。

素材がガラスなので注意を怠ると機体につぶかって割れる可能性があります。

取り付ける際も慎重に作業を行って下さい。



レーザー管を取り外す事が出来ました。取り付けの際には手順を逆にして作業を行って下さい。

レーザー管はカソード側（照射口）が左の図から見て右方面になります。アノード線やカソード線を付け忘れた状態でレーザーを照射させると故障の危険に繋がり、レーザー管にホースを付け忘れた状態で起動させると機体内部が水浸しになり同じく故障の原因になるので、レーザー管を取り付けてレーザー加工機を起動させるまでには何度か確認を行って下さい。